

シックハウス シンポジウム

in Osaka III

テーマ

「シックハウス対策の現状と課題

—健康な住まい作りを目指して—

〈プログラム〉

・ 基調講演

「最前線シックスクール事例から考察した
医学的、社会的問題点」

「シックハウス問題の現状と
改善に向けた行政の取り組み」

・ 各界挨拶

「シックハウス対策に期待する」

・ パネルディスカッション

「シックハウス対策を更に進める為に」

・ 活動報告



■周辺アクセス

- JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市営バス(53系統 船津橋行)または(幹55系統 鶴町四行)で約15分「堂島大橋」バス停下車すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約10分
- JR東西線「新福島駅」(2番出口)から徒歩約10分
- 阪神電鉄「福島駅」から徒歩約10分
- 大阪市営地下鉄「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約10分
- シャトルバスが「リーガロイヤルホテル」と各ターミナル(JR「大阪駅」中央北口、地下鉄・京阪「淀屋橋駅」西詰)の間で運行されており、ご利用いただけます。

日 時 : 平成15年12月14日(日)

開場 午前9時00分

午前9時45分～午後5時00分

場 所 : グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

3F イベントホール A・B

定 員 : 500名

参 加 費 : 2500円(資料・昼食代含む)

主催 : 特定非営利活動法人(NPO)シックハウスを考える会

協力 : 住環境医学研究会

後援 : 国土交通省、経済産業省、文部科学省(予定)、林野庁、大阪府、独立行政法人国民生活センター、大阪府医師会、大阪弁護士会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築家協会、NHK大阪放送局、朝日新聞大阪本社、読売新聞大阪本社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日経アーキテクチュア、日本住宅新聞社、新建新聞社、日刊木材新聞社、生活協同組合コープこうべ、協同組合関西匠の会、関西ツーバイフォー建築協会

協賛 : コニシ(株)、親和木材工業(株)、カネボウ合繊(株)、協業組合ジャパンウッド、生活協同組合コープこうべ、土佐産商(株)、大建工業(株)、ロンシール工業(株)、壁紙製品規格協議会、三菱商事建材(株)、キングラン(株)、佐藤工業(株)、フジワラ化学(株)、関東化学(株)、毎日美装(株)、ミサワホーム(株)、(有)オーテック、コクヨビジネスサービス(株)、塩化ビニル環境対策協議会、高松建設(株)、日本ペイント(株)、住環境医学研究所、津田木材工業(株)、住江織物(株)、(株)プラザ・オブ・レガシー〈受付順〉

このシンポジウムは環境事業団・地球環境基金の助成事業です。

お問い合わせは



TEL 0743-79-9103 FAX 0743-79-9153

Mail milk@sickhouse-sa.com

併催として [協賛企業によるシックハウス対策向け建築材料・技術・工法展示]

[専門家によるシックハウス相談コーナー] もご利用下さい。

新築やリフォームした住宅で、主に内装や建材などから発生するホルムアルデヒドなどの有害物質が
いろいろな症状を起こす病気をシックハウス症候群といいます。